



jig.jp



Press Release

報道関係各位

2017年3月30日
福井県鯖江市
株式会社 jig.jp
さくらインターネット株式会社

**福井県鯖江市、jig.jp、さくらインターネットが共同開発した
「バス乗客リアルタイムオープンデータシステム」を鯖江市の公共バスで運用開始**

福井県鯖江市（以下、「鯖江市」）、株式会社 jig.jp、さくらインターネット株式会社は、鯖江市の公共バス「つつじバス」に搭載する「バス乗客リアルタイムオープンデータシステム」（以下、「本システム」）を共同開発し、2017年4月1日より運用開始します。

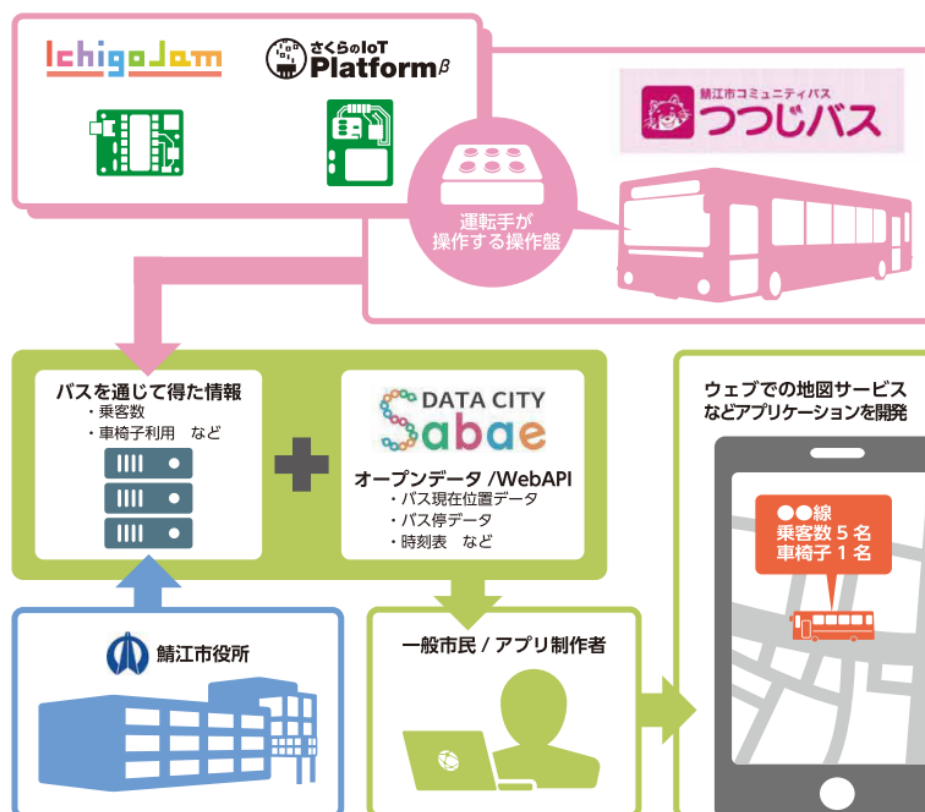
鯖江市では、一般社団法人 コード・フォー・ジャパンが実施する自治体への民間企業社員派遣プログラム「コーポレート・フェローシップ」事業で、2016年11月より3カ月間、ヤフー株式会社の社員を迎え、さらに jig.jp の協力を得て、市の課題である「オープンデータを活用した公共交通の振興」に共に取り組んでまいりました。本件はこの取り組みにおいて、多くのヒアリングや実証実験を重ね、立案された企画を実現したものです。

鯖江市の公共バス「つつじバス」は、高齢者や障害のある方など交通弱者を主に対象とした、市民全員が利用できるコミュニティバスです。バス利用者動向把握のため、これまで手で乗降者データを集計しており、運転手および市役所職員の業務負担となっていました。鯖江市は、その負担軽減と、バスの乗降者データをリアルタイムで可視化してバスの利便性をさらに向上させるため、本システムの開発に至りました。

本システムは、バス利用者の乗降車時に運転手が操作盤のボタンを押下することで、自動的に乗降者データが集計されます。集計したデータは、オープンデータとして、ウェブサイト「データシティ鯖江」から誰でも無料で利用でき、アプリケーションの作成などに役立てることができます。作成されたアプリケーションも、同ウェブサイトで公開していきます。第一弾として、バス利用者が事前に混雑状況を把握できるようなアプリケーションを、jig.jp が作成予定です。

なお本システムでは、運転手用の操作盤に jig.jp の「IchigoJam」^{※1}、データ通信のためにさくらインターネットの「さくらの IoT Platform」^{※2}を利用しています。

鯖江市、jig.jp、さくらインターネットは、さらなるイノベーションを起こすべく、鯖江市のさまざまなオープンデータを活用したアイデアソンやハッカソン、アプリケーション開発やオープンソース・ソフトウェアの活用を通じて、官民の垣根を超えて IT による公共交通の振興に取り組んでまいります。



<エンドースメントコメント>

一般社団法人 コード・フォー・ジャパン 代表理事 関 治之様よりエンドースメントコメントを頂いております。

■一般社団法人 コード・フォー・ジャパン 代表理事 関 治之様

コーポレート・フェロウシップの制度がきっかけになり、今回のような創造的な取り組みにつながったこと、大変喜ばしく思います。全国各地で課題となっている公共交通課題に対し、今回のような安価なソリューションが極めて短期間で生まれたことは、他の地域にとってもインパクトのあることだと思います。現在、国を挙げてIoTへの対応が叫ばれていますが、特に自治体の中でこのような新たな動きに対してタイムリーに企画を立てていくのは大変難易度が高いことです。当社の越境人材育成研修、コーポレート・フェロウシップは、自治体の中で企業人材が働くことで官民連携を進めていくプログラムですが、この制度を通じてヤフー株式会社から鯖江市に派遣されたフェローが自治体と民間の間をうまく繋げた、理想的な形だったと思います。実証実験に協力してくれた、ヤフー株式会社のフェローにも感謝いたします。

<参考情報>

- 鯖江市コミュニティバス つつじバス
<http://www.city.sabae.fukui.jp/users/tutujibus/index.html>
- データシティ鯖江
http://data.city.sabae.lg.jp/top_page/
- コーポレート・フェロウシップについて (コード・フォー・ジャパン)
<http://code4japan.org/corporate-fellowship>

※1 IchigoJam は、安価に楽しくプログラミング学習を始めるために開発された、100 円のコンピューターをコアに持つ福井県鯖江市生まれのワンボードパソコンです。はんだづけして自分で組み立てられ、親しみやすい BASIC 言語を使ったゲームやロボット作りが人気です。LED やボタンなどシンプルな入出力から、「さくらの IoT Platform」との I2C 接続までこなし、IoT のプロトタイプングから製品化までカバーします。

(ウェブサイト <http://ichigojam.net/>)

※2 現在開発中の「さくらの IoT Platform」は、モノとネットワークでデータを送受信するための通信環境、データの保存や処理・売買に必要なシステムを一体で提供する IoT のプラットフォームです。2017 年春の正式サービス提供開始を予定しており、それに先駆け、現在は「さくらの IoT Platform β」を提供しています。

(ウェブサイト <https://iot.sakura.ad.jp/>)

※プレスリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合があります。

■株式会社 jig.jp について

代表：代表取締役社長 福野 泰介

本社：東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-5 代々木イースト 4 階

設立：2003 年 5 月 28 日

従業員：57 名

資本金：7,725 万円

URL：<http://jig.jp/>

■さくらインターネット株式会社について

代表：代表取締役社長 田中 邦裕

本社：大阪府大阪市中央区南本町 1 丁目 8 番 14 号

設立：1999 年 8 月 17 日（サービス開始：1996 年 12 月 23 日）

従業員：396 名

資本金：22 億 5,692 万円

URL：<https://www.sakura.ad.jp/>

■この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

鯖江市役所 政策経営部情報統計課

TEL：0778-51-2200 内線：440

株式会社 jig.jp IchigoJam 担当

E-mail：ichigojam@jig.jp

さくらインターネット株式会社 広報担当

TEL：03-5332-7072 E-mail：press-ml@sakura.ad.jp